

「みどりと癒やしの森林塾」～人・夢・森づくりプロジェクト～

開催要項

1 趣 旨

自然の家や森林公園などの自然体験活動エリアの森林を見直し、その有効な利活用についての知識や技能を修得するとともに、各施設での森林を活かしたプログラムづくりについて考える。

2 目 標

- 森林がもたらす癒やしや健康効果、体験学習プログラムについて学び、実体験を通してその有効性を理解する。
- 森林を有する施設や公立青少年教育施設とともに、ワークショップを通して森林を活用したプログラムの開発を行う。
- 森林環境を整える上で必要な技術を身につけたり、人材を育成するための長期的な計画を持ち、継続的に取り組む場をつくる。

3 主 催 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

4 協 力 登米町森林組合、宮城県松島自然の家、宮城県森林インストラクター協会

4 期 日 平成23年7月16日（土）～7月18日（月・祝）2泊3日

5 場 所 国立花山青少年自然の家及び施設周辺フィールド

6 対 象 者 自然体験活動関係者、青少年教育施設職員、公立森林施設職員、NPO団体職員、学生など
森林の利活用に関心のある方 30名

7 参加者経費 4,000円
【内訳】食費3,200円（朝2回、昼2回、夕2回、携行食を含む）、
傷害保険代300円、シーツ等洗濯費用200円、資料代等300円

8 持 ち 物 参加費・野外活動に適した服装（寒さ汚れに耐えることのできる服装）・運動靴・長靴
着替え・上履き・筆記用具・洗面用具・タオル大小・雨具・軍手・リュックサック
水筒・健康保険証（写しでも可）等

9 講 師

◆「森林活用の新たな視点 これからの森づくり ～登米町森林組合の取組から～」
講師：登米町森林組合 総合事務管理課 森林利用課 課長 竹中 雅治 氏

◆「森林ノルディックウォーク体験」 講師：宮城県松島自然の家 社会教育主事

◆「森林を活用した新しいプログラム体験」 講師：国立花山青少年自然の家職員

◆「森林活用プログラム開発 ワークショップ」
アドバイザー：宮城県こもれびの森森林科学館管理事務所 所長 島貫 房雄 氏

10 日程(予定)

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
7/16 (土)				バス 送迎		受 付	開 講 式	[実技] 森を育てる① ~ありのままの森を 五感で感じる~		夕 食	[グループ討議] なぜ森の手入れが 必要なのか? <講義> 森を育てる基礎知識		入 浴 ・ 自 由	就 寝
7/17 (日)				昼 食			[グループワーク] 森林活用プログラム 開発ワークショップ ~森林フィールドの魅力を引き出す~			夕 食	森林交流会 (情報交換会)		入 浴 ・ 自 由	就 寝
7/18 (月)	整 理 ・ 清 掃	[実習] 森林活用プロ グラム発表会 ~森で考え、 森で実践~		昼 食			<講義> 森林活用の 新たな視点 ~登米森林組合の取 組から~		閉 講 式	※17日の早朝に「森林ノルディックウォーキング」 を予定しております。				

11 交通案内

東北新幹線くりこま高原駅および高速バス栗原市役所から、国立花山青少年自然の家までの送迎をいたします。(申込み後にお送りする事前確認書に希望をご記入ください。)

【迎え】7/16(土) 新幹線くりこま高原駅発 12:10
(新幹線 上り 12:02着、下り 12:03着)
高速バス栗原市役所前発 12:30
(高速バス 仙台発11:10 栗原市役所着12:07)

【送り】7/18(月) 高速バス栗原市役所前着 16:30
(高速バス 栗原市役所発16:42 仙台着17:39)
新幹線くりこま高原駅着 16:50
(新幹線 上り 17:19発、下り 16:59発)

12 その他

○2日目の情報交換会にご参加の方は、参加費として500円を受付にてお支払いください。

○本事業で撮影した写真などを広報等で使用させていただくことがあります。また、参加申込書にご記入いただいた内容につきましては、本事業のために使用し、他の目的で用いることはありません。

13 参加申込み

同封の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送、メールにてお申し込みください(7月9日〆切)。
お申し込みいただき次第、詳しいご案内をお届けいたします。



〒987-2593 宮城県栗原市花山字本沢沼山 61-1

tel: 0228-56-2311/ fax: 0228-56-2469

E-mail: hanayama@niye.go.jp http://hanayama.niye.go.jp/

本事業担当 企画指導専門職 佐藤・松川